

ぐびあ

通信

発行所

自立生活センターぐっどらいふ大分

ぐびあ通信編集部

〒874-0014

別府市亀川浜田町 33組サクセスハイツ 201

TEL 0977-75-7775 FAX 0977-75-7763

E-Mail goodlife@kfz.biglode.ne.jp

編集長 高比良 堅司

～介助犬・盲導犬を見に行つて！～

今日は、(1ヶ月程前)にチラシを関係者の方が 事務所に来て介助犬の事を
 アピール・広報し、知ってもらふ催しがあるとの事で事務所の代表で見学に
 行く事になりました。 その日は、牧ヘルパーが朝、来るなり その日の催
 しは、11時・13時・14時の3回、ありまして11時の方に参加する為 事
 務所(家)を遅くても9時30分には出発しなくては！！

車で1時間程で パークプレイス大分に着きました駐 車場に車を停めて、
 中に入って店員さんに介助犬の事を聞くと、外の噴水の近くで行うとのこと
 噴水を探しました。普段は気が付かないけど パークプレイス内には あちこ
 ちに噴水が・・・((+_+)) 迷いまして、やっと見つけました！！ 大きくて
 強そうな犬が2匹いました。聞くと若い犬と老いた犬 そして介助犬の担当者
 (調教師)に話を聞くと、ベテラン犬に成ると朝、外出前にトイレに行
 ったら一日我慢するらしく、その話を聞いてスゴいな、と思った。と同時に犬
 も大変だなあと思いました。僕だったらトイレを我慢していたら 絶対、失敗
 するに違いないから、介助犬はスゴいなあでもそこで、言ったのが万が一どう
 しても我慢(体調が悪い時)はオムツシートを下に置いて対応するらしいです。
 基本は一日ガマンするとのこと。そんな思いまでしても 人間の為に働く
 事によるこびを感じるなんてやっぱり犬には頭が上がらないなあ 犬を下に
 見ていたのが少し変わった様な気がしました。

(^◇^) つじいさとる 辻井悟

まつうらし ひっこ ～松浦氏 引越しする。！！～

さくねんどまつ ひっこ じゅんぴ だいひょうまつうらみのる
昨年度末から引越しの準備をしてきた、ライフサポートベっぷの代表松浦実

し しえいじゅうたく ちゅうせん あ じゅうたくかいぞう にもつ かざいどうぐ ことしいちがつ
氏が市営住宅に抽選で当たり住宅改造や荷物、家財道具をそろえて 今年一月

ひっこ さいしよ しえいじゅうたく ちゅうせん あ おも
に引越しました。 最初は市営住宅に抽選で当たるなんて思ってもいなかった

みたいで その時の心境を書いてもらいました。

しえいじゅうたく てんきよ 市営住宅へ転居

さくねん がつ しんしょうしゃたいおう しえいじゅうたく ちゅうせんかい どうせん
昨年11月に、身障者対応の市営住宅の抽選会があり、当選しました。

わたし しょるい だ うけつけ さいご ひ ていしゅつ ばんめ さいご
私は、書類を出したのが受付ギリギリの最後の日に提出し4番目の最後でした。

ちゅうせんかいじょう だいいり かた い どうじつ じたく けっかま じょうたい でんわ
抽選会場も代理の方に行ってもらい当日は自宅にいて結果待ちの状態 で電話

ま どうせん ほうこく
を待っていたら「当選しました。」と報告がありました。

さいしよ よび ちゅうせん あ じぶん ばんごう ばん ほんちゅうせん いま どう
最初に、予備抽選が有り、自分の番号は1番で本抽選には、今、当センター（ぐ

おおいだ じりつたいけんしつ はい つじいくん ちゅうせん まわ じぶん どうせん
っどらいふ大分）の自立体験室に入っている辻井君が抽選を回し、自分が当選し

ました。なんかい き かた あ はじ なに じぶん どうせん
ました。何回も来ている方が、当たらず、初めて何もしなかった自分が当選する

なんて、こんなもんなんですかね?! ろう こう え
なんて、こんなもんなんですかね?! 労せず功を得たものです。

まつうら みのる
松浦 実





じゅうたくかいぞう てまど な じかん た
住宅改造に手間取ったけど、なんとか慣れてきたみたいです。 時間が経つ

につれ、だんだん住みやすくなって、来るのではないのでしょうか。

じゅうたくしゅとく われわれ しょう しゃ じりつせいかつ おく もっと だいじ もんだい ひと
住宅取得は我々、障がい者が自立生活を送るうえで最も大事な問題の一つで

こんかい しょうがいしゃせんよう しえいじゅうたく どうせんほんとう うん
今回のように障害者専用の市営住宅が当選することなど本当に運がいいことで

ぜったいてき しょうがいしゃせんよう けんえい しえいじゅうたく すく みんかん
絶対的に 障害者専用の県営・市営住宅が少なく民間のアパート・マンション

をお風呂・トイレ・寝室・段差などいろいろ改造して自分が住めるようにしなく

てはならないのです。 それにはお金がたくさん掛かるし、住宅改造をするにあ

たって大家さんに承諾を得ないといけないことなどいろいろ問題はたくさんあ

ります。 今回は本当に運が良かったです。 市営住宅なので比較的 家賃も安

いし、 松浦氏にとっても良かったのではないのでしょうか！

K・T



かなわおんせん はなみ じごくむ したづつみ ～鉄輪温泉でお花見・地獄蒸しを舌鼓～



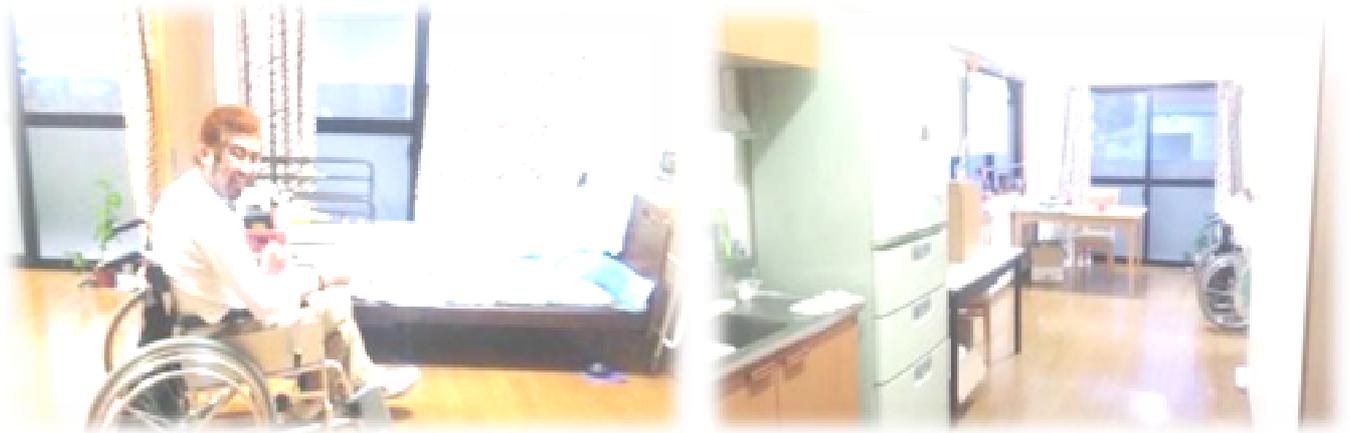
ことし ひがしにほんだいしんさい にほんじゅう じしゅく おおいた
今年^{ことし}は東日本大震災^{ひがしにほんだいしんさい}で日本中^{にほんじゅう}が自粛^{じしゅく}ムードなので、うち、ぐっどらいふ^{おおいた}大分も

はなみ おこな つじいくん じりつしえん
お花見^{はなみ}のイベント^{おこな}は行^{つじいくん}いませんでした。 そのため^{じりつしえん}うちのスタッフ^{つじいくん}辻井君^{じりつしえん}に自立支援セン
ター^{おおいた}大分^{はなみ}のお花見^いイベント^いに行^いってもら^いいました。

きょう じりつしえん おおいた ひと べっぶ じごく おんせん はなみ ぼく
今日^{きょう}は自立支援センター^{じりつしえん}大分^{おおいた}の人^{ひと}たちと別府^{べっぶ}の地獄^{じごく}(温泉^{おんせん})でお花見^{はなみ}に！ 僕^{ぼく}がぐっど
らいふ^{おおいた}大分^{だいひょう}の代表^{さんか}で参加^{こと}する事^{ごぜん}になり、午前^じ11時^{べっぶ}に別府^{じごく}の地獄^{しゅうごう}で集合^いと言う^{こと}事で 家^{いえ}(事
務所^{むしょ})を11時前^{じまえ}に出発^{しゅっぱつ}しました。 実^{じつ}は、別府^{べっぶ}に来て^き2年^{ねんあま}余^{あま}りになる^{じごく}けど 地獄^いに行く^い
のは初^{はじ}めてで^{まえまえ}した。 前々^{いちど}から一度^{じごく}は地獄^いに行^{おも}ってみたい^{はいよ}と思^{おも}っていたので2倍^{ばいよ}良^よかったです。
じごく ちゅうしゃじょう くるま と した くだ い いま し べっぶ ちが かお
地獄^{じごく}の駐^{ちゅう}車^{しゃ}場^{じょう}に車^{くるま}を停^とめて下^{した}に下^{くだ}って行^いくと今^{いま}まで知^しらなかつた別府^{べっぶ}の違^{ちが}う顔^{かお}がありま
した。 下^{くだ}って行^いくと広^{ひろ}い敷^{しきち}地にアウ^{かん}トド^{たても}ア^{なか}ーな感^{はい}じの建^{かお}物^{かお}が！！ 中^{なか}に入^{はい}るとイ^{かお}イ香^{かお}りと
しろ ゆげ ただよ む りょうり みせ べっぶ おんせん む しぜん
白^{しろ}い湯^ゆ気^げが漂^{ただよ}ってき^むました。 そこは蒸^むし料^{りょうり}理^{みせ}の店^{みせ}で^{べっぶ}した。 しかも別府^{おんせん}の温^む泉^{しぜん}ので蒸^むす自然^{しぜん}
の蒸^むし器^きとい^{こと}う事^{こと}か「なる^{てんねん}ほ^{しおあじ}ど^{おい}！」しかも天^{てんねん}然^{しおあじ}の塩^{しおあじ}味^{おい}が美^{おい}味^{おい}しさをア^{おい}ップ^{おい} (*^_^*) させて
さいきん ちょうりき しぜん ちょうりき ほう うえ こと そと き あ なかま
く^{さいきん}れて最^{ちょうりき}近^{しぜん}の調^{ちょうりき}理^{ほう}機^{うえ}よ^{こと}りも、自^{そと}然^きの調^あ理^{なかま}機^{なかま}の^{なかま}方^{なかま}が上^{なかま}って事^{なかま}かな？ しかも外^{そと}で気^きの合^あった仲^{なかま}間^{なかま}
どうし た みる み ころ さいこう つじいさとる
同^{どうし}志^たと食^{みる}べると身^みも心^{ころ}も最^{さいこう}高^{さいこう}で^{さいこう}した。 辻井^{つじい}悟^{さとる} ☆ (4)

～お引越^ひし^こ Vol 2～

ぐっどらいふ大分の体験室で生活してきた、辻井君がこのたび念願のお引越^ひし^こができ、
やっと 自立生活の第一歩となりました。今年^{ことし}の初めから、松浦氏^{まつうらし}が引越^ひし^こをして、
今回^{こんかい} 辻井君^{つじいくん}が引越^ひし^こ、ぐっどらいふ大分では引越^ひし^こラッシュでした。



今回^{こんかい}、僕^{ぼく}は一人暮らし^{ひとりぐ}をする事^{こと}に成^なりました。引越^ひす前^{まえ}に高価^{こうか}な携帯^{けいたい}（スマートフォン）
を買^かってしまい肝心^{かんじん}の家具^{かぐ}・家電^{かでん}を揃^{そろ}える事^{こと}ができなくなり、皆^{みんな}から家具^{かぐ}・家電^{かでん}を譲^{ゆず}って
もらい、その上^{うえ} 自宅^{じたく}まで運^{はこ}んでもらい皆^{みんな}のサポ^うートを受け新生活^{しんせい}をスタートする事^{こと}が
できました。ところが肝心^{かんじん}のベッ^こドが来^{たの}ない・・・頼^がんだベッ^こドは7月^{がつ}にならないと来^こないと
それまで仮^{かり}のベッ^こド（左上^{ひだりう}の写^{しゃ}真^{しん}）を使^{つか}うことにそして一番^{いちばん}心配^{しんぱい}なのはトイレ^{ふろ}・風呂^{こと}の事^{こと}
実^{じつ}は初^{はじ}め、部屋^{へや}を見^みせてもら^とった時^{とき}、トイレ^ての手^むすり^{はんたい}の向^むきが反^{はん}対^{たい}向^むき！前^{まえ}に何^{なん}度^どか施^し設^{せつ}で
反^{はん}対^{たい}向^むきでのトイレ^{いどう}の移^く動^{れん}の訓^{こと}練^{かんたん}をした事^{かんが}があ^{じっさい}ったので簡^{せい}単^{かつ}に考^{こと}えていたけど実^{じつ}際^{さい}、生^{せい}活^{かつ}
するとな^{ふあん}ると不^し安^{せつ}に(～;)そ^いうい^えば施^し設^{せつ}のリ^いハビ^りリ（O・T）で移^い動^{どう}式^{しき}の手^てすり^ががあ^あった
事^{こと}を思^{おも}い出^だし、業^ぎ者^{ょう}の^し人^{ひと}に言^いうとそれ^あんな^つら^と扱^あつて^ついる^らとの事^{こと}、と^とりあ^あえ^えず取^とり付^つけて^らま
い なんと^{せい}か^{かつ}生^{せい}活^{かつ}して^いま^す。 (～◇～) 辻井^{つじい}悟^{さとる} ☆

5月8日 別府市ニューライフプラザにて「誰もが暮らしやすい別府市条例」 をつくる会 呼びかけ人会が行われました。



ゴールデンウィークの最終日5月8日 日曜日いい天気です初夏を思わせるような

一日でした。これまでに「誰もが暮らしやすい別府市条例をつくる会」（仮称）の

準備会を何度も行ってきて、今回の「誰もが暮らしやすい別府市条例をつくる会

呼びかけ人会を行うこととなったのですが、4月24日の別府市議会議員選挙・別

府市長選挙のあとに新しい市長と市議会議員が決まってから行なうのがベスト

だと言うことで5月8日になりました。

呼びかけ人のメンバーはもちろん障がい者の方、障がい者の家族の方、健全

者の方、福祉関係に携わってる方、新しく決まった市議会議員の方、別府市役所

の障害福祉課の方など、約70名の方が今回の呼びかけ人会に来ていただき

いろんな質問、意見交換、また大分県社会福祉協議会専門員の村野淳子さんが、

東日本大震災の被災地に行っておられて被災地の現状を「大震災・被災地は今」

と題して報告されました。私を感じたのは被災地にも差別があるのかな？と思っ

たことでした。たとえば避難場所（公民館、学校の体育館、県民ホール、市（6）

民ホールなど) 避難されている人達への県レベル、市レベル、町レベルの支援の
ちがい、避難場所で高齢者や障がい者、病気やけがをされている人などが300人
ほど避難場所で亡くなっているとのこと、新聞やテレビでは見たことも聞いたこ
ともなかったからです。また呼びかけ人の一人でもある弁護士徳田靖之先生
が「障がいとは 差別とは」国連障害者権利条約の考え方と題して講演をさ
れました。徳田先生の話はわかりやすく一番私になるほどと思ったのが、目が
見えない人が市長さんになったらでした。市の半分以上の人口が目が見えない人
でその市民の支持で市長になり、公約として市内の電灯はいっさい無くす。なぜ
なら私たちには電灯の光は無駄なものだから少数の市民(目が見える市民)に
は目の前が真っ暗になる話です。この話の障がいとは、差別とは目が見える市
民なのだな健全者でもいつ何時、障がい・差別に遭うことがあるのだなと思っ
た話でした。「障がいは社会の側にある」と言う社会モデルです。また直接差別



間接差別・合理的配慮の欠如の3つの差別 日本はまだまだ遅れているとのこと。
そして「別府市の条例は九州最初の市の条例として当事者を中心にして
行政や議会とも協調しながら別府モデルと言えるものをつくっていこう」(7)

と呼びかけました。そしてリレートークに入りわがぐっどらいふ大分の代表として辻井君が発表し自分の障がいのこと、「自立生活を始めたが自分の時間が自分で決められない。本当は自分で決めたい。」とか視覚障がい者の人が「災害の避難場所が少ない早めに誰もが避難できる場所を作ってもらいたい。」また「条例を決める前に広く意見を聞く場をつくってもらいたい。」「集会運営にも合理的配慮が必要だ。」などの多くの声が出されました。そして今回の呼びかけ人会で3つのことが決まりました。

- 1) 会の名前は「誰もが安心して安全に暮らせる別府市条例をつくる会」とする。
- 2) 会のあり方については、市民主導で進める。具体的にはこれからの話し合いで決めていく。まず、今月中に市の障害福祉課と話し合う場を持つこととする。
- 3) 役員と事務局についてもこれからの話し合いで決めていきたい。

今日の呼びかけ人会が終わった後 徳田先生が「みなさん今日はお疲れ様でした。今日の会は開いて良かった。議員の方々にも参加いただき、今後議会とも協力できればと思う。これから皆さんが参加して良かったと思える楽しい会をめざしてやっていきたい。今日の会は前向きな第一歩だった。」と喜んでおられたと思いました。別府市条例をつくるにあたっていい方向に行ってくれそうな、今回の呼びかけ人会だったと思いました。

K・T

つじい じりつ みち ～辻井の自立への道～

ぼく なら けんりつ じりつ くんれん たいしよ すこ う
僕は奈良県立自立訓練センターを退所して、もう少しリハビリを受け
たいと思い、でも今度は少し違った訓練をと思って僕のような長期の障
がい者でも受け入れてくれる施設を探していたら九州、大分は別府の
こくりつ じゅうど しょうがいしゃ こと き はじ りょう い よう かん かる
国立重度障害者センターの事を聞いて、初めは旅行に行く様な感じで 軽いノリ
で障がい者になったせい（おかげ）で一人九州旅行に！初めは自分の体の回
ふく こと かんが まわ にゅうしよしゃ かた かんが かた さ かん
復の事しか考えてなかったけど周りの入所者の方との考え方に差を感じまし
た。そして自立のリハビリの存在を知りました。僕の中でもやもやしていたモノ
がパッと開けた様な感じでした。入所して時間が過ぎたそんな時施設の玄関の所
じりつ せい かつ おおいた ひと めいし きかい しせつ たんどう
で自立生活センター（ぐっどらいふ大分）の人に名刺をもらう機会に！施設の担当
しゃ じぶん おや じりつ おも つた はなし かたち な とき
者と自分の親に自立の思いを伝えるもナカナカ話は形に成っていかずそんな時
ふと、あの時の名刺に！ 連絡してみようかなって感じで名刺に書いてある TELL
ばんごう じりつ せい かつ おおいた じむ しょ ごじつ だいひょう
番号にそこは自立生活センターぐっどらいふ大分の事務所でした。後日、代表の



まるこ しせつ ほう き はなし すす びょうし ぼく しせつ たんどうしゃ
丸子さんが施設の方に来て話を進めてくれてトントン拍子に、僕と施設の担当者
じりつ せい かつ おおいた だいひょう まるこ さん さん にな はな あ
自立生活センターぐっどらいふ大分の代表丸子さんとの三人で話し合いをする
しせつ たんどうしゃ まるこ ことば あんしん よう じりつ
うちに施設の担当者も丸子さんの言葉に安心した様に、・・・これなら自立（9）

できかもっておもようになりまして。そんな事をしているうちに気が付けば施設
の退所日に！ その足で事務所向かいました。その日からぐっどらいふ大分

(自立生活センター)の体験室での生活が始まりました。今までの生活とは違う

生活に日々葛藤しながら、ヘルパーさんと二人三脚で生活を送っていました。

そんな時、市営住宅の募集の話が・・惜しくも落選でしたがマルコアパート2

Fの松浦氏が当選しました。(^ v ^)羨ましがってる時間はありませんでした。

それから間もなく、今度は僕が！ 事務所の近くのマンション2Fに空室が出来

てそこへ入る事に運がイイのか悪いのか、まだまだ自立生活訓練中ですが、日々

ヘルパーさんと力を合わせて自立生活していきますので、ヨロシコです！！

(^ ◇ ^) (^ ◇ ^)

辻井悟 ☆



辻井君も今度、入れたマンションが民間のマンションということで家賃が高い

ので、いつかまた市営住宅の募集が出たらそちらの方に入れる様に狙ってる

みたいです。

K・T (10)

「だれもが安心して暮らせる大分県条例」(仮称)をつくる会

結成総会に参加して！

2011年6月4日(土) 13時 大分市アイネス(大分県消費生活・男女

共同参画プラザ)にて「だれもが安心して暮らせる大分県条例」をつくる会 結

成総会が行われました。大分県条例になると県内、いたる所から当事者・その

家族・福祉に携わってる方・支援されている方・ボランティアの方など約200名ほどの人

が集まりました。まずは司会の方が今日の総会の流れを説明され、呼びかけ人代表

徳田靖之・代表世話人が挨拶されました。そして千葉県浦安市から来られた、野田

和弘さん(毎日新聞論説委員)がテーマ「条例のある街 千葉県からの報告」と題して

講演されました。さすが新聞記者・論説委員だと思わせる話の内容で、笑わせたり、

感動させたり、涙が出そうなくらい切なかったり一時間半くらいのお話がアツという間に

終わった様な気がしました。いくつか話された中からひとつ簡単に印象深かった話

を紹介しますと、自殺した男の子の話でこの男の子は両親と弟がいて、普通に小学校

中学校とまあまあの成績で高校に進学しました。この男の子は弟の面倒見が良く両親

も助けられていました。しかし高校ではいじめに遭ってしまいました。「近くにくるな！臭

い、汚い、」と、今どきの高校生はオシャレやファッションに興味があり、薄汚れた格好や

小汚くしていると、いじめの対象になるのでしょうか。この男の子がそうだったのです。でも

それには理由がありました。両親に知的障害があり、掃除・洗たくがマメにできなかつ

たり、お風呂にも毎日入らなかつたり、もちろん、両親が知的障がい者でも身なりを綺

麗にしている人はいます。しかしこの男の子は家のこと 弟のこと 学校のこと 頑張っ

ていたのでしょうか。自分のことは気に掛けられなかったのだと思います。いじめは (11)

ますますエスカレートし、耐えられなくなり 首を吊って自殺してしまいました。遺書があり、彼は遺書にこう書いていました。「おとうさん、おかあさん僕を生んでくれてありがとう 僕はおとうさんとおかあさんが大好きです。」なんか切なくて、涙が出ました。いじめや差別はあってはならない、どんなに周りの人たちを苦しめる、死に追いやってしまう重大な結果になってしまう。いじめや差別はこの世から無くさないといけないと思いました。

野沢さんの話は楽しい話、愉快的話、真面目な話、いろいろありましたが、私が一番印象に残った話はこの話でした。野沢さんのお話のあとリレートークが始まり最初に障がい当事者の宮西さんが自分の生い立ちと今に至るまでいろんな差別を受けてきた事を話され、次に視覚障がい当事者の湯澤さんが盲導犬との出会いとそれまでの苦労を話され、精神障がい家族の立場から別府市から来られた藤内浩さんが統合失調症の娘さんとの日々の生活の大変さなどを話され、小坂忠さんが高次脳機能障がい家族の立



場からその症状、障がいの特徴などを話され、重度障がい家族・地域の立場から倉原秀樹さんが家族と東京ディズニーランドに行き、そのスタッフの合理的配慮のすばらしさ、この旅行がすごくいい思い出になったこと、地元佐伯の障がい当事者吉田真知子さんの一人暮らしの様子をDVDに編集して見せてくれました。大分市内から来られた松下清高さんは知的障がい家族の立場、大分市子ども条例づくりに関わった立場(12)



ちてきしょう せいしんしょう こうじのうきのうしょう どうじしゃ ばしょ く
から知的障がい、精神障がい、高次脳機能障がいの当事者がこういう場所に来ることの
たいへん おおいたけんじょうれい こ じょうれい かか とき はな
大変さ、また大分県条例をつくるにあたって子ども条例づくりに関わった時のことを話さ
れました。「母親の思い」と題して安部綾子さんが知的障がいとてんかんがある息子さん
とのお話をされました。親戚・いとこ・義理の親とかから、うちの家系にそんな障がいの
ある子はいないなどとか 身内から差別をうけたことなどを話されました。リレートークが
お 終わり、これからの取り組み方針を世話人の平野 互さんが説明され、今日の結成総会
のまとめを徳田靖之 代表世話人が県内から大勢の障がい当事者や家族の方々が来ら
れ、いいお話を聞け、とてもいい結成総会だったと話され 寄村仁子 世話人が閉会の
あいさつをされ「だれもが安心して暮らせる大分県条例」をつくる会 結成総会が終わり
ました。いろんな障がい当事者・障がい家族の方々 県条例のために頑張って行きまし
ょう！と思った一日でした。 皆さん、おつかれさまでした。

K・T



6月12日「食べて育むコミュニケーション」の講演会がビーコンプラザでありました。

講師は摂食カウンセラー中島知夏子さんと作家 落合恵子さんです。まず、中島先生

の題目「食べじょうず 生きじょうず」というお話でした。障がいのある子供たちや、

高齢者の方の摂食のしかたなど さまざまなお話をしていただいたなかで口から物を

食べる大切さ・大事さをあらためて 知ることができました。続いて、落合恵子さんの

題目「いのち感受性・・・わたしがわたしであるために」 落合さんのお母さんが認知症

になり、つきっきりで介護をした話、東北大震災で被災された方、原発で被ばくされた方

の話、そして国や行政の間違った 考え方やり方など熱く語ってくれました。落合さんの

人に対する優しさ、とくに弱者に対しての思いやりをすごく感じました。

この講演に参加してよかったです。

Y

~NPO法人摂食コミュニケーション・ネットワーク

創立10周年記念講演会~

「食べて育むコミュニケーション」を観に行っ！

平成23年6月12日（日）13時から別府市ビーコンプラザでNPO法人摂食コ

ミュニケーション・ネットワークの講演がありました。まず挨拶をここの理事

深川美砂子さんが行い、理事長である中島知夏子さんが「食べじょうず 生き

じょうず」と題して講演されました。食べることは生きることをスローガンに、口

から食べることの大切さ、口から食べる喜びを障がいのある子どもたちや加齢

によって思うように食べられなくなったお年寄りの方々に伝えていこう、障がい

の有無に関わらず、生きる喜びを伝えていこうとまた食事を摂るという行為は、

単に生命維持や栄養摂取だけではなく、コミュニケーションをとりながら情緒の

安定を図るという大切な要素も含んでいます。そしていろんな環境のなかで食事

とコミュニケーションは生活を豊かにする密接な関係にあると、口から食べる

という行為は人と人とのコミュニケーションを円滑にする役目である。食べる

の大切さを話されました。そして10分の休憩が入り、今日のゲスト、作家でも

ある落合恵子さんが「いのちの感受性・・・わたしがわたしであるために」と題

して自分の母親の介護で7年間いろんなことが母親との介護生活であったとの事

認知症を患っていたので同じ事を何度も繰り返して言うので、自分の仕事が全然

はかどらなく、ついつい母親にあたってしまう、本当に辛いのは母親なのに・・・

最後まで口から食事をさせたかった。口から食べさせたかったと、母親との思い

出を話されました。また 東日本大震災の話もされました。 (14)

ぐっどらいふ大分行事予定

おおいたぎょうじよてい
・9月 おおいたぐっどらいふ大分ボウリング大会 たいかい

・10月 しんじん新人さん かんげい歓迎 たいかいカラオケ大会

・11月 ひがえ日帰り りょこうプチ旅行 (予定) よてい

・12月 ねんまつこう年末恒例 れいクリスマスパーティー

自立生活センターぐっどらいふ大分

事業・活動

◎ 障がい者支援事業

- ・ こうぎピアカウンセリング講座 (自立生活に じりつせいかついざなう ちから力を かいふく回復するための しゅほう手法)
- ・ じりつせいかつ自立生活プログラム (障がい者の しょう社会 しゃ適 しゃかいてきおうりよくこうじょうじぎょう応力 じぎょう向上事業)
- ・ しえんセルフマネージメント支援 (自己 じ選 こせんたく択と自己 じ決 こけつてい定のお手 てつだ伝い)
- ・ じょうほうていきょう情報提供・そうだん相談など ・ じょうほうし情報紙「つうしんぐびあ通信」の へんしゅうはっそう編集 はっそう発送
- ・ けんりようご権利擁護 ・ ぎょうせいこうしょう行政交渉 ・ ぐびあぐびあサロン

かいいんぼしゅう 会員募集

• ぐっどらいふ大分の趣旨に賛同し会の活動に参加される方は、会員登録をお願いいたします。

• 私たちの活動は、障がいの有無に関わらず対等な関係を目指します。

• どんなに重度の障がいがあっても、全ての人がその人生において、自ら決定することを最大限尊重され、決定したことに責任を負える人生の主体者であることを周りの人達が認めていくこと、そして哀れみではなく福祉サービスの雇用者・消費者として援助を受けていく権利を認めていくことです。

『重度の障がい者が自分の意志で好きな地域に住み、自立生活が出来るようにサポートする』を理念として活動をしています。

• 正会員3,000円 年間(ぐっどらいふの活動に賛同し、積極的に参加する方)

• 個人賛助会員3,000円(1口)会の主旨に賛同して、金銭的、人材的にご支援下さる方・個人

• 団体賛助会員5,000円(1口)会の主旨に賛同して、金銭的、人材的にご支援下さる方・法人

※会費等についてはご相談にのります。

※ぐっどらいふ大分は会費で活動しておりますご寄付をお願いいたします。

大分銀行太陽の家支店 (普通) 口座番号 (5103347)

口座名義 (丸子博司) 口座名義フリガナ (マルコヒロシ)

じりつせいかつ おおいた
自立生活センターぐっどらいふ大分

ぐーふく



へんしゅうこうき
<編集後記>

K・タカヒラ

ことし かみはんき つゆ ながあめ ひがい
今年 上半期は梅雨は長雨で被害
が出るほど、夏は猛暑で熱中症の
ひと ぞくしつ みなさん たいちょうかんり ほう
人が続失 みなさん体調管理の方
は大変だったと思いますが いか
がだったでしょうか？ 私 も、う
じゅうねんまえ きあい さけ の
ん十年前までは気合とお酒で乗り
き 切って来たのですが、もう 歳に
は勝てませんね。・・・ところで！

ぐーふく^{くん}君はぐっどらいふ^{おおいた}大分のシンボルマークです。

みなさんは暑さ対策はどんな工夫^{くふう}をされているのでしょうか？ 私^{わたし}は頸損^{けいそん}なの
で暑さにはめっきり弱い^{よわ}ので今、流行^{いま}りの濡^ぬらして冷えるタオルを首^{くび}に巻^まいて
なんとか 乗り切^きってます。水分^{すいぶん}をたくさん取^とっても冷たいものはあまり食
べないようにしないと お腹^{なか}をこわすし、夏^{なつ}バテで体力^{たいりょく}が無^なくなってあまり、
動^{うご}けなくなるので なんとかごはんを食^たべて、よく眠^{ねむ}るようにしています。
夜^{よる}は暑^{あつ}くて寝苦^{ねぐる}しくて、なかなか眠^{ねむ}れないのでアイスノン^{アイスノン}を枕^{まくら}にして 眠^{ねむ}るよ
うにしています。お酒^{さけ}もほどほどに (*^_^*) 早^{はや}く、涼^{すず}しくなるのを期待^{きたい}し
つつ この夏^{なつ}を皆^{みんな}で乗り切^きりましょう。

ねんかみはんき ぎょうじ もよお べんきょうかい かいぎ こうえんかい
 ~2011年上半期おこなった 行事 催し 勉強会 会議 講演会など~

が 4月	か 5日	ふくし 福祉フォーラム	か 14日	べつぷしとうじしゃじゅんぴかい 別府市当事者準備会	か 20日	べつぷしたんとうしゃかいぎ 別府市担当者会議	
	にち 21日	べつぷしじょうれい 別府市条例	にち 27日	おおいたけんじょうれい 大分県条例	つく かい	をつくる会	
が 5月	か 10日	ふくし 福祉フォーラム	にち 11日	おおいたしじりつしえんきょうぎかい 大分市自立支援協議会	にち 12日	べつぷしとうじしゃじゅんぴかい 別府市当事者準備会・コーディネーター	
	かいぎ 会議	にち 18日	べつぷしたんとうしゃかいぎ 別府市担当者会議	か 19日	べつぷしじょうれい 別府市条例	だいいちかいじりつせいかつ 第一回自立生活プログラム	
	か 24日	おおいたけんじょうれい 大分県条例	つく かい	をつくる会、	とうじしゃがかいじゅんぴかい 当事者部準備会	にち 26日	ていきょうせきにしんしゃかいぎ サービス提供責任者会議、
						だいにかいじりつせいかつ 第二回自立生活 プログラム	
が 6月	か 2日	だいいちかいじりつせいかつ 第三回自立生活プログラム	か 4日	おおいたけんじょうれい 大分県条例	つく かい	をつくる会	
	かいぎ 会議	にち 15日	べつぷしたんとうしゃかいぎ 別府市担当者会議	にち 16日	ふくし 福祉フォーラム	だいろっかいじりつせいかつ 第六回自立生活プログラム	
	にち 23日	だいいちかいじりつせいかつ 第七回自立生活プログラム	か 24日	べつぷしじりつしえんきょうぎかい 別府市自立支援協議会	にち 25日	だいはちかいじりつせいかつ 第八回自立生活プログラム	
	にち 28日	きゅうしゅう 九州ブロックスカイプ会議	かいぎ かいぎ	にち 30日	だいきゅうかいじりつせいかつ 第九回自立生活プログラム		
が 7月	か 7日	とうじしゃがかいじゅんぴかい 当事者部準備会、	だいいちかいじりつせいかつ 第十回自立生活プログラム	12, 13日	にち かいじょしゃめんせつ 介助者面接	か 13, 14日	
	りようしゃ 利用者	1泊2日 で来所	にち 15日	ふくし 福祉フォーラム	か 20日	じりつしえんきょうぎかい 別府市自立支援協議会担当者会議	
	にち 30日	べつぷしじょうれい 別府市条例	つく かい	をつくる会			
が 8月	か 2日	おおいたけんじょうれい 大分県条例	つく かい	をつくる会	か 8日	べつぷしじょうれい 別府市条例	
	にち 18日	ふくし 福祉フォーラム	にち 23日	べつぷしじりつしえんきょうぎかい 別府市自立支援協議会	かいぎ かいぎ	当事者部会議	
	か 24日	じりつしえんきょうぎかい 別府市自立支援協					
	ぎかい 議	担当者会議	にち 30日	べつぷしじりつしえんきょうぎかい 別府市自立支援協議会	とうじしゃ とうじしゃ	こうりゅうかい 交流会、	
					そうだんしえん そうだんしえん	じゅうじしゃ じゅうじしゃ	
	にち 31日	そうだんしえん 相談支援	にち 31日	じゅうじしゃ 従事者	にち 31日	しんしやけん 初任者	
		研修会				研修会	

「わたしは八百屋もやっています。」有機栽培の野菜を日本全国の農家と提携

して販売しているそうです。しかし、今回の東日本大震災で福島第一原発の

放射能漏れ事故の影響により、契約農家の有機栽培でキャベツを作っている福島

の人が自殺された事件のお話をされました。



その方は70歳代の男の人で放射能で畑の土が汚染され、有機栽培どころかその

畑自体が使い物にならなくなってしまい、歳も高齢でやり直しもできなく将来

を非感され、首を吊られ自殺されました。落合恵子さんは、かなり怒っていら

っしゃいました。今の政府・行政の対応の悪さ、大震災や放射能汚染へのこれ

からの復興支援の悪さ、こんな世の中でも私たちがひとりひとりが声をだしてい

かないと世の中も変わっていかないと。

最後に落合さんの声は昔、ラジオのパーソナリティーの頃聞いたことがある声

で懐かしかったです。

K・T (15)

～ぐっとらいふ大分 自立生活プログラム(ILP)9回講座が始まる。～

2011年5月から7月7日まで計9回のILPの講座が始まりました。今回、

初めて参加された二人の方に講座を受けられての感想を書いてもらいました。



「自立生活プログラム研修」を終えて・・・

薄田ミキ

初めまして私は「脊髄小脳変性症」という病気で身体障害者1種1級を持っています。発病からこの歳まで45年ほど過ぎていますが未だに、特効薬がなくリハビリで現状を維持するしか方法がありません。この病気は、国が指定している難病に入っていますので40歳を過ぎると介護保健適用になります。主婦をやっている私は「家事援助」（料理・お掃除等の援助）が受けられないと言う事で主人や子供に負担をかけてしまい申し訳ない思いをしてきました。そんな時に大分に来た当初よりお世話になっておりました知人より「何とかして自立して生活できる方法はないか一緒に考えよう」とありがたいお声掛けを頂き感謝しつつ、皆様の中に飛び込み2か月が過ぎようとしています。今から少しずつ思い出してレポートしたいと思います。

(17)



★障害者としての権利 ～ 当然の権利 ～ 「いや～難しそう！」真剣に取り組まなければと姿勢を正し、学んでいくと自分のやりたい事をはっきりと言ってそれを一番にする権利・自分のやりたい事を人を使って実行し、それ自分のしたい事にする権利・能力のある、平等な人間として尊重される権利等のいろいろな権利があるのを聞いて今までを振り返り何度となく自分の思いを引っ込めて来た事を再確認した。これからは障害があってもそれに負けない執念とサポートの手助けで自由に生きてみたいと思いました。

★雇用主として、介護者との関係 これまでは、出来ない事を代行していただくのが介助者との認識しかなかったが、出来ない事を自分が雇用主と言う立場で捉えその結果は自分の責任という考え方で真剣に考えて行動しなければと思いました。自分の事だけでなくサポートしてくれる人の事も考え気持ちの良い雇用関係にする事が一番大切だという事を知りました。今まで「すみません・ありがとうございました。」の世界からどうなるのか不安と期待でワクワクします。

★調理実習 今まで自分でしてきた経験でいろいろとやりたいのを抑 (18)

えて、当日私の担当になって頂いたAさんと共に美味しいお好み焼きを作りました。家では主人にアレやコレや言われながら料理を作ってもらっているの所以他の人だとこんなに楽しく、料理してくれるのがうれしくなりました。とても美味しく皆さんで楽しい時間を共有できて良かったです。



★障害について 自分の障害についての再確認の時間です。自分の障害と面と向き合い どこが出来ないか？どこまでは可能か などと自問自答をしました。出来るなら忘れてしまいたい事だけど生活する上では常に考えておかないといけない事です。自分が体調を十分に把握する事によって全てが決まってしまうと言ってもいいくらいです。

電車に乗るのは初めての経験でした。みんな揃って駅のエレベーターに乗りホームへ、すると板を持った駅員さんが3人ほど見えてくださり手際よく車内へと移動しました。別府駅では連絡がしてあり、またしても駅員さんのお世話になりました。車椅子軍団が駅前からトキワ（デパート）まで移動をしました。宮崎出身で別府を余り知らない私はもう一般の観光客と同化してしまいそうでした。駅前の手湯に手を入れ「ちょっと熱いな」などつつぶやいたり、お土産を吟味したり、おのぼりさん状態です。トキワではいつもと違うお店でしたのでウィンドウ



ショッピングのみで終わりました。7階でお昼を食べました。いつもと違ったものを食べようかと思いましたが、結局は「チキン南蛮定食」でした。見晴らしも良く、美味しかったです。そうそう行きの電車の中で女子大生に話し掛けられトキワでは「〇〇さんでは？」と聞かれ、いつになく声を掛けられる一日だった様に思いました。と同時に悪い事はできないなあとつくづく感じました。とても良い経験になりました。

★反省・感想 これから始まる新しい生活への期待を込めての研修でしたが、初めてお会いした方が多かったのにとってもフレンドリーな対応をして頂き（21）

いっかい か さんか うれ かんしゃ わたし じぶん けいけん ほかに
一回も欠くことなく参加でき、嬉しく感謝しております。私も自分の経験を他の

ひと つた じゆう い おも
人に伝えみんなで自由に生きていけたらいいなあと思います。そしてピアカウン

セラーとして多くの人と接して少しでも良い方法を探すお手伝いをするるとともに

じぶん じしん すこ べんきょう おも
自分自身も少しでもお勉強したいなあと思っています。

これからよろしくお願ひいたします。 (^◇^)(^◇^)



☆ I L P 講座を終えて 今日の I L P は食事作り方というテーマで、お好み焼

きを作る事に！ 昔、よく奈良で母が作っていたのを思い出して ヘルパーさん

と一緒にレッツクッキング！なかなか難しくて思い通りに行きませんが少

し基本は掴めたので、後は応用ですね。

でんしゃ きょう おくがい で べんきょう
電車でGO！！ 今日の I L P は屋外に出てのお勉強（フィールドトリップ）

です。楽しみの？！公共交通機関（JR電車）を使って移動するのは別府に来て

はじ 初めてなのでテンションも上がります。まず、亀川駅で切符を買って ホーム

で待っていると、来ました！！ (^◇^) 別府駅行きの電車が！！駅員さんに手伝

ってもらって電車に乗せてもらい、出発進行！！幸いにも若い女子高生、女子大

せい こ 生の娘がまわりにチラホラ、そのおかげでアツと言う間に目的地 別府（22）

えき どうちやく 駅に到着です。その後トキワ（デパート）に行き、ちゆうしょく 昼食をみんなでレストラン
で食べ、各自、かくじ 自由行動あまり遅くならないように帰ってくる。でしたので少し駅
しゅうへん たんさく 周辺を探索！！普段見ないテレビで見る様な感じのお店（外国の？）に行っ
たり、たけざいく みせ い 竹細工のお店に行ったり、けっこう 駅前一日、あそ 遊べるものだなあって思
ました。しんはっけん おくがい べんきょう 新発見の屋外の勉強（フィールドトリップ）でした。（^。^）

つじいさとる ☆辻井悟 !(^^)!



ふたり かの はじ お二人の方 初めてのILPはいかがだったでしょうか？ べんきょう にがて お勉強が苦手な

つじいくん 辻井君、フィールドトリップは楽しかったみたいですね。 すすきだ まじ 薄田ミキさんは真面

め と く 目に取り組んでおられたので、これからの自立生活に役立てばいいなと思います。

ふたり かの じゅこう お二人の方、受講されたみなさん おつかれさまでした。 K・T (23)

おおいだ よこはま しあい
～大分トリニータVS横浜FCとのサッカーの試合を

み い
みんなで観に行きました。～



よこはま かんせん き さ がつ にちおおいだぎんこう おおいだ たい
トリニータVS横浜FC観戦記 去る6月29日大分銀行ドームにおいて大分トリニータ対

よこはま たいせん おこな おおいだ めい ゆうし さんか
横浜FCの対戦が行われました。ぐっどらいふ大分より7名の勇姿が参加しまし

た。ごご じ ふん じかんくらいまえ おおいだ
午後7時5分キックオフでしたので1時間位前にはスタンバイして大分トリ

ニータの応援へ挑む準備万端でした。この日は平日開催（東日本大震災の影響で

じゅんえん めいほど かんせん よこはま
順延となっていたので）でしたが6500名程が観戦していました。横浜FCに

とき ひと みうらかずよし せんしゅ どうじつ せんぱつ かがや
は時の人「三浦知良」選手がいます。当日も先発でNO11が輝いていました。

ちか き とき おも こえ か
コーナーキックで近くに来た時には思わず「カズ！」と声を掛けずにはいれませ

おおいだ か とお じき しあい
んでした。大分トリニータも「勝ち」に遠ざかっていた時期ですので、この試合

だれ きたい ぜんはん ふん こうたい ごかく
はと誰もが期待していました。前半15分に「カズ」が交代して互角の（24）



試合をしていました。そして後半戦に入り何度かゴールのチャンスを無にしていたトリニータの井上祐大選手が1点を蹴り込みました。ドーム中がスゴイ歓声に包まれました。私達も「良かったね～」と手を取り合いましたよ。そして後半も後わずかとなりトリニータに取っての魔の10分がきました。何と長い事！！でも、やりました。大分トリニータ勝利☆！トリニータの勝利に立ち会えた事の喜びがだんだんと込み上げてきました。障害があるから観戦なんてとんでもないと言われる方もいますが、障害があっても無くても応援する気持ちには変わりないし、喜びをストレートに表現して、日頃のストレス解消には持って来いの場だと思います。参加した皆さんは仕事の後でお疲れと思いますが、喜びが勝っているうちに家路に着かれ、疲れが残らぬようお祈りしつつ会場を後にしました。

☆ 薄田ミキ



～ 夏だ！ ビールだ！ バーベキューだ！～

さ ねん がつ にち あつ ひ おおいた たい
去る、2011年7月28日 とっても、暑い日でした。ぐっどらいふ大分のバーベキュー大

かい かいさい みな あつ なか ごくろうさま
会が開催されました。 皆さん暑い中、ご苦労様でした。<m(_)_m>

たいかい ひさ なつ てんき めぐ まえまえ じっこういん
バーベキュー大会 久しぶりに夏らしい天気恵まれ、前々からの実行委員
さんや、スタッフさんのお陰で楽しい時間を過ごす事が出来ました。

わたし たんとう みんな てぎわ
ありがとうございました。 私はサラダ担当だったんですが、皆が手際よく

やさい き も つ かいわ たの あと すみ ひ
野菜切りや盛り付けながらの会話がとても楽しかったです。 その後に炭の火つ

さんか ようしょうじだい ごえもんぶろ ひ た てっだ やくだ すみ
けに参加させてもらい、幼少時代に五右衛門風呂の火焚きの手伝いが役立ち 炭

はや ひ つ かん おもしろ むちゆう うちわ かお あつ くろ
も早く火が付く感じが面白く夢中で団扇をあおいでたら、顔が熱さとススの黒さ

かお どうじつ き きやくさま
でとてもすごい顔になってました。 当日 来ていただいた、お客様はもちろん

かんけいしゃいちどう たの しょくじ えがお かいわ たの すがた み わたし たの
関係者一同が楽しそうに食事をして笑顔で会話を楽しんでいる姿を見て私も楽

とり みんな い ばしょ い かいわ でき こと
しくなり、つつい鳥のように皆が居てくれる場所に行き 会話が出来た事がと

うれ じかい たの
ても嬉しかったです。 次回のイベントも楽しみにしています。

ひらいのぶこ
♡ 平井信子 ♡





バーベキュー大会に参加して 今回、2回目のバーベキュー大会で「今年
は飲むぞ！！」と思っていたのですが、娘が参加する事になり 飲めませんで
した。 娘は福祉の仕事に興味を持ち始めているようで、バーベキュー大会が
よい機会かなと思い、参加させました。皆さんのおかげで思ったより、打ち解
けていて ちょっと、びっくりしてしまいました。 私 も去年よりはお客様と
話が出来て、とても楽しいひとときを過ごす事ができました。

♡ 秋吉 友恵 ♡

今回のバーベキュー大会は8月に開催することになったので、かき氷もする
ことで今年の猛暑をなんとか涼しく出来ればいいなと思いましたが、お肉や野菜
みんなで握ってくれた おにぎりなど食材はかなり残りました。飲み物は少し、
残ったぐらいで やはりかき氷が一番、盛況でした。 暑い(~Q~;) 8月のバー
ベキュー大会はちょっとしんどかったですかね(~_~;) 次回からの課題です。
スタッフの皆さん 暑い中、ほんとお疲れ様でした。(-^O^-)

K・T

(27)

(^◇^)~^{かめがわなつまつ}亀川夏祭り ^{はなびたいかい}花火大会^いに行ってきました。~(^◇^)



^{かめがわ} 亀川の^{はなびたいかい} 花火大会が^{へいせい} 平成23年^{ねん} 8月^{がつ} 6日^か (土)^ど ありました。 ^{きょねん} 去年、^{じむしょ} 事務所の^{たいけん} 体験

^{しつ} 室に^い 居た^{とき} 時、^{みんな} 皆^{かめがわ} で^{はなびたいかい} 亀川の^つ 花火大会に^い 連れて^{だいこんどう} 行ってもらい^{きおく} 大感動したのが、^{きおく} 記憶に

^{つよ} 強く^{のこ} 残っており、^{ことし} 今年も^{こと} ある^き という^{はや} 事を^ひ 聞いたので ^{はや} 早く^ひ その^ひ 日にならないかな

^{かげつ} 1ヶ月前^{くらい} 位から ^{たの} 楽しみに^き して^き いて、^{とうじつ} やっと^{まつうらしやちやう} 来た^{よしなが} 当日！！^{よしなが} 松浦社長・^{よしなが} 吉永さ

^{さそ} んを^{かめがわぎやう} 誘って^い 亀川^{きょねん} 漁港^み に行き、^{おんがく} 去年 ^{おんがく} 見た^{となり} 音楽^{いちばんせき} の^{まつうらしや} スピーカー^{まつうらしや} の^{まつうらしや} 隣^{まつうらしや} (一番席)で^{まつうらしや} 松浦社

^{ちやう} 長^{かめがわ} と^{はなびたいかい} 亀川の^{けんぶつ} 花火大会^{けんぶつ} を^{けんぶつ} 見物^{けんぶつ} しました。 ^{ことし} 今年^{ひがしにほんだいしんさい} の^{ふっこう} 東日本^{ふっこう} 大震災^{ふっこう} 復興^{ふっこう} への^{ふっこう} ガンバロ

^{にっぽん} ウ^{にっぽん} 日本^{にっぽん} の^{にっぽん} エール^{にっぽん} としての^{はなびたいかい} 花火大会^{はなびたいかい} でした。 ^{さんか} 参加^{ぼく} した^{ぼく} 僕^{ぼく} にも^{とど} エール^{とど} が^{とど} 届^{とど} きました。

(^0^)/^{つじい}辻井 ^{さとる}悟 (^0^)/

^{ことし} 今年^{ひがしにほんだいしんさい} は^{えいきやう} 東日本^{にほんかくち} 大震災^{にほんかくち} の^{じしゆく} 影響^{じしゆく} で^{じしゆく} 日本^{じしゆく} 各地^{じしゆく} の^{じしゆく} イベント^{じしゆく} が^{じしゆく} 自粛^{じしゆく} ムード^{じしゆく} でしたが、^{じしゆく} そろ

^{ぜんこくかくち} そろ^{げんき} 全国各地^{まつ} で^{まつ} 元気^{はなびたいかい} になろう！！^{かいさい} とお祭り^{かいさい} や^{かいさい} イベント^{かいさい} ^{かいさい} 花火大会^{かいさい} などが^{かいさい} 開催^{かいさい} され

^{はじめ} 始め^{ひさいち} ました。^{ほう} 被災^{なつ} 地^{まつ} の^{まつ} 方^{まつ} でも^{まつ} 夏^{まつ} の^{まつ} お祭り^{まつ} (東北^{まつ} 三大^{まつ} 祭り^{まつ}) ^{まつ} などが^{まつ} 行^{まつ} われた^{まつ} よう^{まつ} で

^{みな} 皆^{ふっこう} さん ^む 復興^{がんば} に向けて^{おも} 頑^{おも} 張^{おも} って^{おも} おられる^{おも} の^{おも} だ^{おも} と^{おも} 思^{おも} います。

^{おおい} 大分^{ひさい} から^{ひさい} も^{かたがた} 被災^{かたがた} された^{かたがた} 方^{かたがた} 々^{かたがた} へ^{かたがた} お見^{かたがた} 舞^{かたがた} い^{かたがた} を^{かたがた} 申^{かたがた} し^{かたがた} 上^{かたがた} げ、^{かたがた} エール^{かたがた} を^{かたがた} 送^{かたがた} り^{かたがた} ます。

\(^o^)/

\(^o^)/

K・T

しんじん しょうかい
＜新人スタッフ紹介＞



ぐーふく君

あたら ふたり じよせい なかま
＜新しく二人の女性スタッフが仲間になりました。＞

いつもお世話になっています。事務所まで約1時間(片道)掛かりますが、皆さんの暖かい思いやりと居心地の良さに惹かれて通っています。若干皆さんより人間を長くやっていますが中身は子供と同じ位ですので気軽に声をかけ下さい。結婚生活も20年を超えました。波乱万丈で必死で生きてきましたが、皆さんとの出会いによりやっと安心できる場が出来たように思います。気負うことなく自然体でいれるそんな・・・しかし、まだまだ自分のやり残した事を周りの方々の手を借りながら少しずつ消化出来ればいいなあと希望に燃えています。破天荒な私を家族同様に叱咤激励してくれる友に感謝しつつ、今日も笑顔を振りまいて生きていこうと思います。これからも宜しくお願いいたします。

すすきだ しやしんひだり おんな ねんれい ふしょう おおいたざいじゅう みやざきけんしゅっしん
薄田ミキ♥ (写真左) 女 ・年齢 不詳 ・大分在住 ・宮崎県出身 ・

かぞくこうせい しゅじん わたし むすこ り しばいぬ びき しゅみ いそづ
家族構成 主人・私・息子(2人)・柴犬(mix) 1匹 趣味 磯釣り ・ (30)

パソコン・間違い探し(本に応募) 性格 ノー天気・おっとり・興味旺盛・考えなし 障害等級 脊髄小脳変性症による両上肢機能著障・両下肢機能著障1種1級 所属 ぐっどらいふ大分・大分脊髄小脳変性症・多系統萎縮症友の会

^{まきのともみ}
♥牧野智美♥(写真右)

出身 大分県宇佐市 ・別府市在住 女 ・年齢不詳 趣味 ・音楽鑑賞

まだ、ぐっどらいふに入りたての私^{わたし}ですが～初めての一人暮らし^{ひとりぐ}で不安^{ふあん}と期待^{きたい}でいっぱいです。～皆さんに色々^{いろいろおし}教えてもらい自分らしい生活^{じぶん}が出来ればと思っ^{せいかつ}ています。！！よろしくお願^{ねが}いします。！！

我^{わが}、ぐっどらいふ大分に女性^{おおいた}スタッフ(2名)^{じょせい}が入ってこられたのでこれからのぐっどらいふ大分の催^{おおいた}しや行事^{もよお}など、女性^{じょせい}目線^{めせん}で色々^{いろいろ}アイデア^だを出してもらい地域活動^{ちいきかつどう}に参加^{さんか}され頑張^{がんば}ってもらいたい、と思^{おも}います。 \(`o`)/

K・T



(31)



